

第90回日本社会学会大会 自由報告者一覧

氏名	題目(主題のみ)
浅川 達人	大都市部における格差拡大の進行過程とその社会的帰結に関する研究
新井 克弥	カルチャーとしてのディズニー
池 周一郎	コウホート初婚年齢別出産確率の研究
石田 浩	世代間の階層移動の趨勢分析
石原 英樹	性的マイノリティをとりまく地域環境と時代変化
岩村 博史	日本の英語教育政策の現状を俯瞰する。
岩本 健良	児童養護施設における性的マイノリティの子どもの存在とその環境
鶴沢 由美子	現代日本における専門職と専門職大学院
宇田川 拓雄	大学教員職におけるティーチングの意義と研究の価値
海野 道郎	原子力発電問題とどのように向き合うか
浦野 正樹	地域の記憶の継承と地域アイデンティティのゆらぎ
大山 治彦	スウェーデンにおける男性問題への取り組み
荻野 達史	ストレス耐性を価値化しない
尾中 文哉	プロセス志向の「厚い比較」
恩田 守雄	日本とインドネシアの互助慣行の比較
樫田 美雄	科研費審査システム改革の社会学
片岡 栄美	文化的オムニポア論再考
片瀬 一男	大都市部における格差拡大の進行過程とその社会的帰結に関する研究(4)
金子 勇	地方創生の主体と方向定位
金子 雅彦	医療機能の分化・連携策の現状と課題
川田 耕	観音信仰にみる近世的感受性
川端 亮	ライフヒストリーの図式化の試み(3)
吉川 徹	現役世代の階層意識の実態
津田(木村) 好美	大都市部における格差拡大の進行過程とその社会的帰結に関する研究
串田 秀也	診療における資源と主題としての先行受診報告
小井土 彰宏	トランプ政権下における非正規移民の現状(1)
小島 伸之	スポーツアニメと社会の変化
後藤 範章	交通インパクトと都市・地域社会の構造変動(1)
小林 盾	人は嗜好品なしで生きられるのか
小松 洋	環境設備等はいかなる人々に導入されているか
桜井 芳生	「教育ゲームにおける学力の主観的認知完了による勉強期待」仮説・10年後データによる検証
佐藤 郁哉	ジャーナル駆動型リサーチの誕生
佐藤 嘉倫	正規雇用-非正規雇用間の世代内移動パターンの時間的変化
志田 哲之	マイノリティ研究における文化表象の位置づけと課題
篠原 清夫	調査票調査における対象者の負担
白井 千晶	児童養護施設における性的マイノリティの子どもへの職員の対応について
白鳥 義彦	フランス大統領選挙から見る高等教育政策
白波瀬 佐和子	人口高齢化を考慮した社会階層論再考
水津 嘉克	自死遺族の「語り」に対する封じ込めとは
鈴木 譲	データの平均性と中心性
成 元哲	福島親子の新しい日常への道程(3)
高木 俊之	地域福祉とアソシエーション
武田 尚子	大都市部における格差拡大の進行過程とその社会的帰結に関する研究
田邊 浩	発達障害者の就労支援と福祉レジームの変容
種田 博之	HPVワクチン接種推進派の論理
田村 雅夫	沖縄の自治会と自衛隊基地
樽本 英樹	「多文化主義の後退」仮説に関する一考察
太郎丸 博	何が階級的ヒエラルキーの自明性を支えるのか？
近本 聡子	制度外インフォーマルな保育の研究
常松 淳	統計モデルを通じて何を知るべきか
佐藤 香	大都市部における格差拡大の進行過程とその社会的帰結に関する研究
徳田 剛	地方都市・中山間地域の自治体による多文化化戦略(1)
轟 亮	若年世代の価値意識の日米比較
中西 真知子	日本の再帰性と日本の社会や市場
中西 祐子	「ライフスタイル移住」に関するジェンダー論的考察
中野 康人	DDIR を利用した効率的な社会調査 Data Life Cycle
中野 裕二	統合高等審議会報告書(1991~2013年)にみる移民のフランス的統合(1)
中村 文哉	関連予防法下における「癩予防三関スル法律」の法理と沖縄社会
中村 真人	光明主義における仏教の現代化と宗教間対話
丹辺 宣彦	先進産業都市豊田における地域秩序の動揺(1)
野邊 政雄	メルボルンに住む高齢女性と別居子との関係
橋本 健二	大都市部における格差拡大の進行過程とその社会的帰結に関する研究
馬場 靖雄	マスメディア・システムにおける「基本的自己言及」の位置
羽瀨 一代	若者の友人関係とジェンダー(2)
原田 豊	自然な発話を地理空間情報と紐付けて記録する新たな野外調査手法の開発
樋口 直人	ヘイトが違法になるとき
速水 聖子	「子育ての社会化」をめぐる学童保育についての考察
廣瀬 真理子	多様化する家族と生活保障
藤谷 忠昭	沖縄の自治会と自衛隊基地(2)
藤本 昌代	制度変革期の専門職組織と成員の関係
船戸 修一	親世代から見た「他出子」認識と「他出子」本人の認識の差異
船橋 恵子	多様化する家族と生活保障:ひとり親の貧困世帯を中心に
干川 剛史	地域連携デジタル・ネットワーキングに関する研究
牧田 実	バンコク都のカナカマカーン・チュムチョン
牧野 修也	祭礼の危機と担いのしくみ(1)
真鍋 一史	Schwartzの「価値観モデル」の実証的な検討
間淵 領吾	1960年代における日本人の意見の多様性

第90回日本社会学会大会 自由報告者一覧

氏名	題目(主題のみ)
間々田 孝夫	調査設計と結果の概要
三隅 一人	熊本震災と社会関係資本
南 保輔	当事者が支援するということ
宮内 紀靖	『脱原発』(脱原子力発電所)の研究
安田 雪	MuxViz—新しい社会ネットワーク分析の描画及び分析ツールの2017実装実験
矢野 晋吾	祭礼の危機と担いのしくみ(4)
山下 雅之	初期デュルケム、ソシオロジとゾチオロジの交差
山本 かほり	在日朝鮮人学生における<祖国>の意味
弓山 達也	祭りが生まれるとき
吉野 英岐	東日本大震災後の住宅復興におけるコミュニティの形成(1)
太田 有子	グローバリゼーションと地域産業の変容
辻 竜平	災害への準備行動に対する「危険」の効果
北田 暁大	パークとデュボイス
太田 由加里	フィンランド・ネウボラに見る子どもの虐待・貧困の予防
茨木 正治	メディア報道の極化における新聞マンガの役割
牛島 佳代	福島親子の新しい日常への道程(1)
中川 輝彦	EBMと診療ガイドラインの先端性
渡邊 勉	近代日本の職業経歴
新田 雅子	高齢者福祉の機能としての<継承>
小山 雄一郎	交通インパクトと都市・地域社会の構造変動(2)
小倉 敏彦	MARCH/地方国立大出身の独身中年男性たち(2)
飯島 祐介	ドイツにおけるフルカ論争と「連邦共和国」の現在
南川 文里	アメリカ型多文化主義と「マイノリティの優遇」論
平井 順	沖縄の自治会と自衛隊基地(1)
高山 龍太郎	教育機会確保法をめぐる論点
佐藤 哲彦	<悪>から<善>へ
南 裕一郎	沖縄の自治会と自衛隊基地(3)
二階堂 裕子	地方都市・中山間地域の自治体による多文化化戦略(2)
有田 伸	職歴データにもとづく稼得歴の推定と高齢者の社会経済的地位
猪瀬 優理	ライフヒストリーの図式化の試み(2)
片桐 資津子	米国の尊厳死と支援者の困難
神林 博史	過去の健康問題が中高年層の社会経済的不平等に与える影響
澁谷 知美	仮性包茎手術を正当化する言説の1970-90年代における変容
辻 泉	若者の友人関係とジェンダー(3)
野村 佳世	統合高等審議会報告書(1991~2013年)にみる移民のフランス的統合(2)
劉 文静	都市化に伴う農地の生活保障的機能の「揺らぎ」についての再考
渡辺 芳	2000年代における野宿者の析出過程
中溝 一仁	高齢者の余暇活動と参加の可能性について
福島 みのり	トランジションの危機と若者のセルフ・ナラティブ
松田 茂樹	アジアで進行する少子化の特徴と背景要因についての理論的検討
赤江 達也	大正期の終末論と都市空間
栄沢 直子	沖縄の自治会と自衛隊基地(4)
武田 俊輔	祭礼の危機と担いのしくみ(5)
本田 量久	人口減少地域におけるインバウンド観光振興と地域活性化
前島 賢土	銀行員の働きすぎの研究
三輪 哲	現代日本の不平等の進展と地位達成過程
山本 英弘	プロテストを受容する政治文化に関する実験的研究
小川 祐喜子	若年無業者支援者の自己の様相
額賀 淑郎	A Three-Stage Model of Consensus in American Bioethics Commissions
志田 倫子	地方都市における地域社会の形成過程についての研究
浅岡 隆裕	現代における昭和時代についての意識(2)
飯島 幸子	ドイツ統一と大学改革
高橋 一得	構造化理論とイギリス・ニューレフト
福地 潮人	社会ガバナンスのグラムシ主義的解釈
横山 寿世理	社会学教科書におけるデュルケム社会学の伝えられ方
吉田 崇	初期キャリアにおける学歴収益率の時点変化
松林 秀樹	交通インパクトと都市・地域社会の構造変動(4)
右田 裕規	奉祝行事の見物者をめぐる定型表現と実践
相馬 直子	多様化する家族と生活保障
中島 ゆり	<地元>に住む若者たち
植田 今日子	祭礼の危機と担いのしくみ(3)
松谷 満	福島親子の新しい日常への道程(2)
長尾 由希子	性別・職種別にみた専門職の勤続意識および同業異性の受容
高木 竜輔	東日本大震災後の住宅復興におけるコミュニティの形成(3)
鈴木 謙介	欧州のラーメンから見る食とグローバル化
藤田 結子	若者の国境を越える移動とキャリア
内田 龍史	東日本大震災後の住宅復興におけるコミュニティの形成(2)
高橋 順子	琉球政府における女性の政治参加と行政活動
渡辺 光一	ライフヒストリーの図式化の試み(4)
朝倉 真粧美	SNSの利用と消費態度の関係
恵羅 さとみ	ベトナム農村部における建設技能実習生送り出しに関する研究
河野 昌広	ライフヒストリーの図式化の試み(1)
権 安理	「活動の領域としての公共空間」の再検討
竹中 健	介護保険制度の日独比較
桃塚 薫	八重山郷友会における郷土芸能と構築される故郷について
中塚 朋子	「薬害」を学ぶための副教材『薬害を学ぼう』の制作過程の検討
寺島 拓幸	シェアリング・エコノミーにおける物質主義

第90回日本社会学会大会 自由報告者一覧

氏名	題目(主題のみ)
青木 久美子	現代における昭和時代についての意識(1)
石田 健太郎	家族らしくあることと保育
桶川 泰	『婦人公論』における純潔規範の崩壊過程
長松 奈美江	サービス産業化と有期雇用
平本 毅	どうすれば顧客に品を試してもらえるか
松橋 達矢	交通インパクトと都市・地域社会の構造変動(3)
大野 哲也	災害復興とフィールドワーク
人見 泰弘	滞日ビルマ系難民二世をめぐる教育戦略
石生 義人	African American Patriotism
佐藤 雅浩	精神医学的な自己認識の形成過程に関する考察
望戸 愛果	「戦争体験」のジェンダー化された序列
田代 英美	交通インパクトと都市・地域社会の構造変動(5)
古田 和久	教育と社会経済的地位の構造
塚田 穂高	争われる「信仰」、介入する「公」
庄司 知恵子	自主防災組織の組織化にみる現状と課題
東 園子	戦後日本社会における男の友愛コードの変化
松繁 卓哉	疾病や障害の当事者の意思決定支援をめぐる領域横断的議論の論点
水原 俊博	消費主義と主観的幸福の多元的な関連性
鶴見 太郎	相補的ハイブリッド性
能勢 桂介	MARCH/地方国立大出身の独身中年男性たち(1)
一寸木 英多良	「寛容」概念の再検討
磯 直樹	文化と社会階層の多重対応分析
辻 大介	若者の友人関係とジェンダー(1)
山本 圭三	NPOにおける組織体制・風土と繁忙度の関連
流王 貴義	前期作田における政治社会学
井出 草平	不登校の児童期の体験に基づいた類型化
小藪 明生	治安意識と地域参加、一般的信頼の関連性
阪口 祐介	なぜ高卒女性で初職非正規リスクは高まったのか
福井 康貴	長期雇用の趨勢分析
中村 麻理	産業都市における食と農の市民活動
西 敏郎	社会変動の要因研究
清水 睦美	移民二世代は学校経験をどう語るか(1)
河合 恭平	「社会的なもの」における差別と画一主義への規定性について
李 賢京	「宗教」と「移動」
中村 圭	祭礼の危機と担いのしくみ(6)
橋迫 瑞穂	「妊娠・出産」のスピリチュアリティ
森山 智彦	非正規労働「踏み石」効果の再検討
森山 至貴	「男子、ちゃんと歌って!」の歴史社会学
清家 久美	新実在論の視点による実証主義論争の再検討について
相澤 真一	戦後高度経済成長期の団地のなかの子どもの生活
香川 めい	家庭での親子の相互関係と子どもの学業成績
稲葉 年計	ゼロ年代日本の歴史社会学
小澤 昌之	親による子の教育期待が教育格差の形成にもたらす効果
平尾 一朗	The Influence of the Family in the Withdrawal from Self-Employment
植田 剛史	専門的都市計画知識・技術の制度的基盤
石原 みどり	エンバワメント型アートセラピーの構成要件と評価方法
藤岡 勲	外国人の増減にともない国際結婚も増減するのか
中澤 高師	浜岡原発をめぐる地域社会の政治過程
白川 俊之	職業達成の構造の男女比較
山下 亜紀子	地域における障害児親の会が有する機能について
村上 一基	統合高等審議会報告書(1991~2013年)にみる移民のフランス的統合(5)
廣瀬 毅士	消費意識による消費文化のパターン分類
金澤 悠介	不公平感の構造変容
湊 邦生	モンゴル国におけるナショナル・アイデンティティの経時的変化
川本 彩花	知識社会的メディアとしての社会学教科書
野村 恭代	地域における生活課題の顕在化に関する研究
乙部 由子	キャリア女性の化粧行為について
赤羽 由起夫	理解不能な動機の社会的構成
武岡 暢	地域社会研究のための職業概念の再検討
羅 一等	社会調査データの統合データクリーニングシステム開発の研究
山本 めゆ	「黄禍」と帝国のほころび
宮崎 あゆみ	Intertwining Femininities and Masculinities at Drag (Josou) Performances Among Japanese Youth
富永 京子	社会運動ツーリズム
米澤 亘	労働統合型社会的企業の組織フィールドの(半)構造化
加藤 倫子	「民間人」であるがゆえの葛藤と専門性
石井 由香理	商業世界における性別越境概念
矢崎 慶太郎	社会的多様性が主観的幸福に結びつく条件
中根 多恵	先進産業都市豊田における地域秩序の動揺(2)
坪田 光平	移民二世代は学校経験をどう語るか(2)
畑山 要介	クリエイティブ志向とエシカル消費
澤井 志保	香港で社会運動に参加したインドネシア人家事労働者による「価値の創造」と帰国後のライフコース選択
乾 順子	直系家族制から夫婦家族制への移行に関する研究
巽 真理子	イクメン政策の効果と限界についての一考察
渡邊 文春	自閉症概念の変容
大井 慈郎	インドネシア首都圏の拡大と労働者の移動
古川 直子	Sexuation and Sexuality in Psychoanalysis
賽漢卓娜	中国北京におけるモンゴル民族移民二世の社会統合

第90回日本社会学会大会 自由報告者一覧

氏名	題目(主題のみ)
伊藤 康貴	主体から眺める「ひきこもり」経験
HOMMERICH Carola	幸福と不幸は同じコインの表と裏か
菅沼 明正	修学旅行とナショナリズム
小辻 寿規	まちの居場所運営支援制度における課題検討
歸山 亜紀	再帰的近代と労働倫理の変容
梅村 麦生	社会システムの時間性と同時性
平井 勇介	津波被災地における地域コミュニティの存立要件
猿渡 壮	NPOにおける行政との協働とアドボカシー
高橋 顕也	ルーマン・システム理論におけるGesellschaft概念の有用性の検討
永田 大輔	「サブカルチャー」において歴史を論ずる意味に関する考察
松村 淳	「再埋め込み」としての地域づくり
高橋 幸	現代的な「女性」ステレオタイプ
島田 昭仁	ICTを活用した会話分析技法の地平
坂 敏宏	Max Weberの「価値自由」と「価値関係づけ」
福田 雄	苦難といかに向き合うか
轟 里香	テレビニュースにおける発話形式の変化とその社会的要因に関する一考察
伊達 平和	高齢期におけるボランティア参加と職歴についての検討
西丸 良一	設置体別にみた高校進学に対する学力と出身階層の影響
野坂 真	岩手県大槌町における地域の記憶の継承と地域アイデンティティの紡ぎ直し
税所 真也	ケアを通じた財産管理の社会化
塩見 翔	「観光化する鉄道」と鉄道愛好文化
王 昊凡	中国上海の寿司店における職人的技能の伝承:徒弟制の「ローカル化」に着目して
Cheung Yukman	Defining nation and crafting dignity in a metropolis as sanctuary
ERGIN Murat	Technology and Attitudes toward Difference
井草 剛	医師の個人属性と年休取得の因果関係に関する考察
飯尾 真貴子	トランプ政権下における非正規移民の現状(2)
金 昌震	過疎地域における高齢者福祉とソーシャルキャピタル
櫛原 克哉	G. H. Meadの自我論と神経社会学
三原 武司	リスク社会論の再解釈
木矢 幸孝	SBMAと 老い衰えゆくこと・ALS・ハンチントン病の比較
鈴木 洋仁	社会学教育におけるアクティブ・ラーニング導入をめぐる一考察
竹田 恵子	生殖補助医療の今日的な普及を方向付けた社会的要因
藤田 研二郎	市民セクターとの「協働」をめぐる環境政策史
仲 修平	自営専門職の所得構造の趨勢
石島 健太郎	子どもとの同居と高齢者の受診行動
井上 恵子	エスニシティという概念の批判的検討
山本 耕平	大卒女性の専攻間賃金格差はいつ生じたのか
大川内 晋	ヴェネツィアにおける大型客船反対運動の研究
須田 佑介	後期ルーマンの組織論
小貫 浩	高尾山における観光地の成立
廣本 由香	パイナップルの「笑い」と「批判」
井口 尚樹	採用面接での双方向的評価
橋爪 裕人	消費・文化としての嗜好品摂取
小森田 龍生	労働時間とメンタルヘルスの関連
牧野 芳子	沖縄の自治会と自衛隊基地(5)
高橋 康史	スティグマを負わされたアイデンティティと〈回復〉の希求
堂本 直貴	近代旅行者の地図と想像力
李 文	越境する中国人のコミュニケーションとグローバル化の影響
李 怡然	遺伝性疾患の発病リスクの子への告知
長島 祐基	戦後自立演劇運動における「自立」と「連帯」
景山 佳代子	世論形成に果たす地域メディアの役割
渡邊 隼	地域社会研究所の社会実験
徳安 慧一	学校・地域・ジェンダー
李 双龍	Laugh and Grow Fat
大尾 侑子	1930年代における社会改良としての「社会学」的实践
渡部 沙織	難病政策における疾患名モデル拡張期の歴史分析
金子 祥之	祭礼の危機と担いのしくみ(2)
竹内 麻貴	未就学児をもつ母親の賃金ペナルティの推定
毛塚 和宏	人口変動を考慮した社会階層研究
藍澤 淑雄	アフリカ農村における零細鉱業の役割
田川 隆博	アイドル「解散」で可視化される論理と感情
打越 文弥	夫婦の学歴結合からみる出生力格差の50年
田中 裕	反公害運動における環境権とその空間的編制
前嶋 直樹	ネットワーク分析手法による職業カテゴリ抽出の試み
麦山 亮太	職業キャリアの影響にみる高齢期の所得・資産の不平等
石田 裕美子	社会的排除/包摂概念の検討
周 筱	「幼女」の語られ方
野上 亮	「参加する」教養主義のメディア
山田 唐波里	近代的統治戦略としての〈均衡化〉
坂井 晃介	生命保険の歴史社会学に向けて
松村 一志	心霊科学の成立条件
加藤 謙信	デジタルコモンズ論の枠組み再考
村田 ひろ子	職業性ストレスの規定要因に関する国際比較研究
李 岱真	ソーシャルのワーカーの援助と監視に関する現代の特徴
田中 良一	日中戦争期日本における「家事労働」概念
大西 未希	共同製作空間の作業時間と会話時間のうつりかわり
落合 仁司	ポピュリズム、フランス学派、場の理論

第90回日本社会学会大会 自由報告者一覧

氏名	題目(主題のみ)
GONG SHUN	日本人の排外意識に対する過去の移民規模の影響の分析
坂口 奈央	震災復興時における漁村の論理
三浦 優子	「海外駐在員配偶者女性」カテゴリーと自己性
諫山 憲司	地域医療と看取りの在り方
長谷部 美佳	インドシナ難民コミュニティとその資源
羅 太順	社会学的視点から国家を考える
柳下 実	世帯内無償労働のジェンダー不平等をどのように把握するか？
上野 彩	「病みの軌跡」に関する考察
庄司 貴俊	原発被災地で〈住民になる〉論理
陳 海茵	1980年代中国の「アート・ワールド」における前衛美術の包摂と排除
児島 明	移民二世代は学校経験をどう語るか(3)
三浦 綾希子	移民二世代は学校経験をどう語るか(5)
宇野 点子	看護の専門性に関する考察
Granja Pereira De Morais Lilia	Spicing up a traditional pottery village
吉野 浩司	「善き隣人」としての妙好人
角替 弘規	移民二世代は学校経験をどう語るか(4)
鈴木 恭子	労働組合が労働市場の二重性に及ぼす影響
小川 晃生	パーソンズ社会学とトッド人類学の接続についての試論その2
五十嵐 彰	多文化主義政策と移民のナショナルアイデンティフィケーション
太田 和彦	「持続可能な社会システムへの転換」の実践におけるメタファーの役割と陥穽
加藤 旭人	障害者支援活動における共同性の形成
遠藤 理一	占領期日本の米国人観光における「戦後日本」へのまなざし
近藤 秀将	在留資格「介護」創設の意義についての研究
岡井 宏文	日本におけるイスラーム団体の形成と活動の変容
魚住 明代	多様化する家族と生活保障:ひとり親の貧困世帯を中心に
松本 雄大	権威主義的態度における「静かなる反革命」の検証
河田 純一	がん患者の自己アイデンティティの再帰的構成
コン アラン	世代間移動と階層帰属意識
倪 少文	中国人におけるショッピングと幸福の関連
石原田 明美	現代日本社会における「母親役割規範」の非普遍性
田中 浩喜	2016年夏のブルキニ論争の分析
園田 薫	専門的外国人の定着/離職意向に与える日本企業内の要因について
郭 云蔚	労働組合と非正規労働者
横尾 俊成	地方自治体発の政策イノベーションとSNS
豊永 耕平	時代状況が教育達成の階層差に与える影響
畠中 茉莉子	ルーマン社会学における「理念」の問題
HUGHES Phillip	What is "Gayness"?
金 泰龍	1990年代の韓国のゲーム雑誌における「おたく文化」の形成
山本 葉月	ドイツにおける学生の職業展望
大嶋 えり子	統合高等審議会報告書(1991~2013年)にみる移民のフランス的統合(3)
松原 久	住宅復興プロセスにおける行政と地域社会のコンフリクト
張 舒	NPOスタッフの活動とソーシャル・キャピタルとの関連
杉野 衣代	女性の幼少期からの暴力被害経験と家族
笠原 良太	歴史的出来事との遭遇と青年たちの危機的移行
吉武 理大	親の離婚と子どもの家族形成
庄子 諒	笑う福島／笑わない福島
島埜内 恵	統合高等審議会報告書(1991~2013年)にみる移民のフランス的統合(6)
伊吹 美貴子	女性の労働とサブシステムをめぐる一考察
中川 理季	旧隣保館の地域外出身の指定管理者による〈隣保事業の実践〉と同和地区
ジヨハンナ ズルエタ	東南アジアにおける沖縄の「トランスナショナル・サラリーマン」
辻井 敦大	戦後日本における石材店の実践と墓制の変容
Max Holleran	Second Homes, EU Visas, and 'Buying into' the Welfare State:
竹内 陽介	地方に暮らす若者と公共性
荻 翔一	社会福祉を実践する韓国系キリスト教会の特徴
関 めぐみ	ハラスメントのないスポーツ組織に向けて
河野 行宏	政策転換をめぐる社会運動と政治過程
磯辺 菜々	読書感想文をめぐる言説空間の社会学的研究
Syed Owais	Lost in Translation?
Mohd Tufail	Kashmir Conflict and its Impact on the Culture and Economy of the Bakarwal Nomads and its future in the Reg
Ma Huidi	Family Instruction: What did they tell us?
平石 貴士	多重対応分析を使用したブルデューの〈界〉の研究方法における諸問題
小田中 悠	嘘・秘密論の問題構図
長 創一朗	メトリクラーシーの社会的構成にみる能力評価と習得方法の論理
金 思穎	地域社会学的災害研究から見た熊本地震と地区防災計画
浪岡 新太郎	統合高等審議会報告書(1991~2013年)にみる移民のフランス的統合(4)
佐草 智久	本土復帰前沖縄の高齢者福祉政策
伊吹 唯	多文化支援と当事者支援の関係性
藤井 亮佑	所有物と死
柴田 温比古	植民地・国民国家・連帯
原岡 蓉子	フランスの移民教育にみられる共和国理念の機能
上野 貴彦	後発移民国における地域からの多文化主義の刷新
堀 兼大朗	現代日本の階層構造の社会空間的布置
坂井 愛理	専門家による患者の生活誌を使用した病いの理由づけ実践
松元 圭	双極性Ⅱ型障害当事者の生きづらさに関する一考察
酒井 宏明	「心理」学部・学科の急増とその制度的背景
鈴木 梨里	「チーム医療」における宗教者の役割
樋口 あゆみ	意味の時間的次元から捉える過去—現在—未来

第90回日本社会学会大会 自由報告者一覧

氏名	題目(主題のみ)
大和 冬樹	米国都市貧困研究における方法論の展開
清水 拓	炭鉱の生産現場における機械化の受容過程
孟 哲男	社会調査における接触率・協力獲得率・回収率と住居形態
西岡 暁廣	NPOにおける組織拡大の要因
曹 家寧	中国における第二世代農民工の就業現状及び権利保障に関する研究
生間 元基	カンギレムの「規範＝平均」説の再検討
成澤 柊子	1970年代の社会的養護政策転換の試みと挫折
Tselmegsaikhan Lkhagva	Illegal remaining for living in the Developing World
Shahnawaz Hussain Bhat	Mourning Rituals among Shi'ite Muslims Kashmir Valley
Kwok Henry	Bernstein's sociological theory of pedagogic device and its relevance for researching curriculum politics in Hor
Asmita Bhattacharyya	Coping with Techno-Work-Life Stress:
Qazi Sarah Rasheed	Reconciling religion and feminism
李 睿	Work-life Balance in Mainland China
張 潔	Breaking Barriers
Mitchell Andrew Neil	Protesting to whom?
Hurwitz Joshua Morris	Medical Corruption in China
Li Benjamin Yuet Man	Right Tools for the Right Data